

RIETI政策シンポジウム

急増するFTAの意義と課題

－FTAの質的評価と量的効果－

世界と東アジアにおける主要なFTAの 内容の評価と効果を分析する

各FTAにおける貿易自由化の可能性や経済効果等の定量的把握を
様々な角度から試み、望ましいFTAの構築に向けた議論を行います。

講演者・コメンテーター

Inkyo CHEONG (Inha大学) / Antoni ESTEVADEORDAL (米州開発銀行)

CHO Jungran (Inha大学) / 大賀 圭治 (日本大学)

Christopher FINDLAY (アデレード大学) / 木村 福成 (慶應義塾大学)

浦田 秀次郎 (RIETI/早稲田大学) / Myrna AUSTRIA (デ・ラ・サール大学)

小寺 彰 (RIETI/東京大学) / 小林 献一 (RIETI/METI)

Robert SCOLLAY (オークランド大学) / 阿部 一知 (東京電機大学)

板倉 健 (名古屋市立大学) / 高橋 克秀 (神戸大学)

岡山 英弘 (東京商工会議所) / 安藤 光代 (一橋大学)

Jeffrey J. SCHOTT (ピーターソン国際経済研究所) / 中富 道隆 (METI)

◆ **日時: 2007年3月22日(木) 13:00-18:00**

23日(金) 10:00-17:10

◆ **会場: 東京全日空ホテル B1F ギャラクシーの間**

◆ 開催言語: 日本語⇄英語(同時通訳あり)

◆ 参加費: 2000円(交流会費を含む)(報道関係者無料)

◆ お問合せ: RIETI コンファレンス担当

E-mail: conf-fta@rieti.go.jp

Tel: 03-3501-8398 Fax: 03-3501-8416

◆ 詳細: <http://www.rieti.go.jp>